JPRiDE®
ハイブランドの音質とクオリティ

# TWS-X

USER GUIDE

## ユーザー登録のお願い

メーカー１年間保証を有効にする為、

ユーザー登録をお願いいたします。

こちらからご登録下さい。

JPRiDEユーザー登録（日本語）

https://jp-ride.com/user/

JPRiDE®

CONCEPT

## ハイブランドの音質とクオリティ

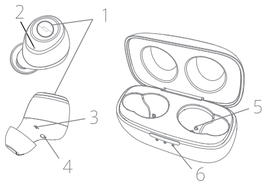
”ハイブランド”に見劣りしない、
魅力あるプロダクトだけを低価格で。

JPRiDEの製品は
一流品を製造している限られたメーカーで生産し、
リーズナブルな価格で提供しています。

## 目次


| | |
|---|---|
| P1 | 各部の名称 |
| P2 | 付属品 |
| P3-5 | ペアリング方法 |
| P6-7 | Rイヤホン単体での接続 |
| P8 | 充電する |
| P9 | ケースのランプサイン（充電時） |
| P10-15 | ボタン操作 |
| P16-17 | LED表示灯 |
| P18-19 | 製品規格 |
| P20 | 保証書 |
| P21 | 各種カスタマーサポート |
| P22-24 | よくあるご質問 |
| P25-27 | ご注意 |
| P28 | 他社製イヤピースなどの使用、加工の方法について |


## 各部の名称




1. マルチファンクションボタン（MFB）
2. イヤホン LEDライト / マイク
3. 「L」「R」表記
4. 磁気チャージポイント（イヤホン側）
5. 磁気チャージポイント（ケース側）
6. 充電ケース LEDライト



## 付属品

充電用ケーブル

説明書（本書）

イヤーピース
（3サイズ 5ペア）



## ペアリング（接続相手機器の登録）をする

1. L & Rイヤホンをケースから取り出すと電源がONになります（順番はどちらが先でも構いません）その後、LとRのイヤホンが接続されます。
2. Lイヤホンが接続相手機器とのペアリングモードに入ります。この状態になると、接続相手機器のBluetooth接続対象として表示されるようになりますので、「L - JPRiDE TWS-X」をタップしてペアリングを完了させてください。

備考：

本機では、Lイヤホンが接続相手機器と接続される”マスター”として機能します。

”マスター”であるLイヤホンが相手機器と接続され、Lイヤホンは Rイヤホンと接続されます。

以下の状態になると、自動的にイヤホンの電源がオフになります。

● 接続相手機器側でのBluetoothがオフになった場合、イヤホンは５分後に自動的に電源オフになります。

● 接続相手機器とBluetoothの有効距離の外に離れた場合、イヤホンは相手機器との接続を試みますが、５分以内に再接続ができない場合、自動的に電源オフになります。

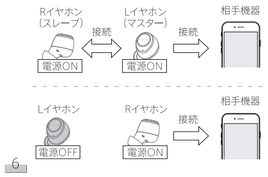
● 接続相手機器から切断された場合、本機はペアリングモードに移行し、５分間その状態で待機します。５分間の待機中に接続が確立されない場合、本機は電源OFFとなります。



## Rイヤホン単体での相手機器（スマホなど）との接続

本機の L、R イヤホンが両方とも電源ONの場合、Lがマスター（親）、Rがスレーブ（子）として機能し、LはRと相手機器と接続、RはLとだけ接続します。

しかし、Lの電源が入っていない場合は、R単体でも相手機器と接続可能です。






【手順】

1. Rイヤホンの電源がOFFの状態から、RイヤホンのMFBをペアリングモードになるまで押し続ける（４秒程で電源がONになり、更に押し続けるとペアリングモードになります）

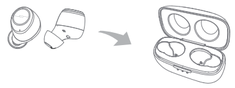
2. 相手機器側で「R - JPRiDE TWS-X」を選択すると接続完了です。

なお、Rイヤホンが相手機器と接続中に、Lイヤホンの電源を入れると、Rイヤホンは相手機器から切断され、Lイヤホンの子に戻ります。

Lイヤホンは通常の電源ON時と同様の動作を行います（過去の接続相手機器の情報がある場合、直近の接続相手機器に接続を試行し接続できない場合はペアリングモードに移行、過去の接続相手機器の記録がない場合は電源ON直後にペアリングモードに移行します）



## 充電する



初回の使用時や、「battery low」のアナウンスが流れたら、充電を行ってください。

USB充電ケーブルを充電用ポートに差し込み、USBコネクターをパソコンやお手持ちのUSB対応ACアダプターに接続します。
充電が終わるとランプが３つ点灯します。

※充電されない状態が長期間続くと、バッテリーの寿命が著しく失われる可能性があります。少なくとも1ヶ月に1回は充電することをお勧めします。



## ケースのランプサイン（充電時）

◆ 左のみ点滅
ケースの電池残量が33% 以下

◆左が点灯、真中が点滅
ケースの電池残量が33～67%

◆ 左、中が点灯、右が点滅
ケースの電池残量が67%以上

◆ ３つのランプが点灯
ケースの電池残量が100%



## ボタン操作

### ◆ 電源オン

イヤホンをケースから取り出す、または、電源OFFの状態で、MFBを2秒間長押しすると電源がONになります。

### ◆ 電源オフ

イヤホンをケースに入れる、または、電源ONの状態で、MFBを6秒間長押しすると電源がOFFになります。L R どちらかのイヤホンが電源OFFになると、他方も連動して電源OFFになります。

### ◆ ペアリングモードにする

L / R イヤホンが電源OFFの状態で、MFBを4 秒間長押しし、電源がONになっても更に4 秒ほどMFBを長押しし続けると、ペアリングモードになります。



※ 初回の使用時（イヤホンに接続された機器の情報がない場合）、L イヤホンを電源ONにすると、自動的にペアリングモードとなります。

※電源がONになると、本機は最後に接続した機器に接続を試行します。

10秒以内に接続が確立されない場合、本機はペアリングモードに移行します。

### ◆ 前の曲へ

音楽を再生中に L イヤホンのMFBを2秒間長押しすると曲の出だしに戻り、すかさず、もう一度2秒間長押しすると前の曲に戻ります。

### ◆ 次の曲へ

音楽を再生中に R イヤホンのMFBを2秒間長押しすると次の曲に進みます。

※ 音楽再生に使用するアプリやプレイヤーによっては、ボタン操作時の反応が異なる場合がございます。



### ◆ L イヤホンと R イヤホンのペアリングをする（何らかのエラーで L と R イヤホンの接続が失われる場合にのみ行ってください）

1. イヤホンを両方ケースから出し、電源をオフにして下さい。
2. MFBをタッチし、電源がONになるまで待ちます
3. 電源ONになっても、MFBから手を離さず、さらに４秒程度長押し
4. イヤホンがペアリングモードに入ります。L R 両方のイヤホンをこの状態にし、近づけると、L R のイヤホンがペアリングされ、続けて、L イヤホンが接続相手機器とのペアリングモードに入ります。



### ◆ 再生/一時停止

R イヤホンのMFBをダブルタップ（二回連続でタッチ）すると再生/一時停止となります。

※ L 単体使用時は L イヤホンのMFBをダブルタップすると再生/一時停止となります。

### ◆ 音量を上げる

R イヤホンを トリプルタップ

### ◆ 音量を下げる

L イヤホンを トリプルタップ

### ◆ 着信に応答する

着信時、LRどちらかのMFBをタップ

### ◆ 着信に応答せず切る

着信時、LRどちらかのMFBを２秒間長押しし続ける



### ◆ 通話で使用するデバイスを本機／スマートフォンで変更する

通話中、L / R イヤホンのMFBを２秒間長押しし続けると、通話で使用するデバイスが本機とスマートフォンの間で変更されます。

### ◆ 電話を切る

LRどちらかのMFBをタップ

### ◆ 音声アシスタント（siri等）を呼ぶ

接続完了した状態で L イヤホンのMFBをダブルタップしてください。
※機種やOSによって動作が異なる、もしくは非対応の場合がございます。
※単体使用時はアシスタントの呼び出しを行えません



## LED表示灯

### ◆ 電源オン
青く 1 秒点灯

### ◆ 電源オフ
白く 1 秒点灯

### ◆ 機器と接続後
LED消灯

### ◆ 電池残量わずか
白く 5 秒に一度点滅

### ◆ 充電
充電中は白く点灯、充電終了後は消灯



### ◆ 相手機器とのペアリングモード
L イヤホン 青と白の点滅
R イヤホン 消灯

### ◆ LとRとのペアリングモード
両 イヤホン 青の点滅

### ◆ 着信中
青と白のランプが3秒に1回点滅
（白か、明るい水色に見えます）

### ◆ 通話中
青ランプが 3 秒に一度点滅



## 製品規格

製品サイズ（イヤホン）:
H 17mm W 17mm D 2.4mm
製品重量：約5.3g（イヤホン片側のみ）

製品サイズ（充電ケース）:
H 35mm W 65mm D 35mm
製品重量：約33g（ケースのみ）

防水等級：IPX5

充電電圧：DC 5 V
充電用ポート：USB Type C
充電所要時間：2時間
マルチペアリング：７台



### ◆ Bluetooth
Bluetoothバージョン：5
プロファイル：HSP / HFP / A2DP /AVRCP
有効距離範囲：10M / Class 2

### ◆ マイク
周波数特性：100Hz～8KHz
感度：−42±3dB

### ◆ スピーカー
直径：Φ5.8mm
インピーダンス：32Ω
定格入力：2mW（最大：5mW）
周波数特性：20Hz～20KHz
感度：105±3dB at 1KHz

### ◆ 対応コーデック
AAC, aptX, SBC



## 保証書

保証期間：ご購入日より12ヵ月間。

保証期間中、本機の品質原因による故障があった場合は、お買い上げの販売店までご連絡ください。

対応をご依頼の際は、保証書や領収書、ご注文番号をご提示ください。

下記の場合は保証の対象外となります。

1. 保証書や購入記録の提示がない場合
2. 不適切な分解や修理による故障
3. 水没や落下、人為的な原因による故障や破損
4. 不可抗力によって生じた故障や破損
5. 紛失や粉砕、廃棄をされた場合



## 各種カスタマーサポート

JPRiDEカスタマーサポート [cs@jp-ride.com]
または、お買い上げの販売店までお問い合わせください。
※ 返品は所定の手順や返送先があります。
ご予約のない返品物は、お受取しかねる場合がございます。予めご了承ください。

輸入販売元：株式会社エムピートレーディング
公式HP：https://jp-ride.com/
Email：cs@jp-ride.com
※ 万が一、返信が得られない場合には以下の可能性があります。

1. 送信先Eメールアドレスに誤りがある
2. 返信メールが誤って[迷惑メールフォルダ]、[ごみ箱フォルダ]に振り分けられている
3. お客様ご利用のメールアプリ側の迷惑メール防止機能により、返信メールが弾かれている



## よくあるご質問/トラブルシューティング

Q1：ペアリングとは何ですか？
A 1：「登録」することをペアリングと言います。

Q2：問題が発生しました。
A 2：先ずは問題の切り分けをするため、一旦、本機を別機器（端末B）と接続し、同様の問題が発生するかお試しください。別機器（端末B）との接続で問題が発生しない場合、相手機器（端末A）側の問題です。この場合には、相手機器（端末A）側の問題を解決してください。

Q3：接続できません。
A 3：問題の切り分け※Q2と、相手機器（スマートフォン等）の再起動、本機の初期化をして、再度ペアリングをお試しください。本機と相手機器の双方がペアリングモードになっているかご確認ください。



Q 4：接続は出来たが、音声が聞こえない。
A 4：問題の切り分け※Q2後、ペアリングを完了している双方の機器（本機とスマートフォン等）の音量設定やミュート設定をご確認下さい。双方の機器の対応プロファイルをご確認ください。PC等の場合には、PCで本機を音声出力先に設定する必要があります。音声出力先の設定方法は、相手機器（PC等）側の取扱説明書をご確認ください。

Q5：音飛びやノイズが発生する。
A 5：問題の切り分け※Q2後、双方の機器が通信距離の範囲内にあることをご確認下さい。また、周辺に電波干渉（無線や電化製品、Wi-Fi）が無いことをご確認ください。

Q6：電源が入らない。
A 6：ご使用前に充分な充電を行ってから、電源が入る（LEDライトが点滅する）まで長押しを続け、電源のONをお試しください。



Q 7：充電が出来ない。
A 7：充電ケーブルや充電口を清掃してください。※故障の原因となりますので、水等で濡らさないようご注意ください。
接触に問題がないかの確認と、お持ちの場合は一旦別のUSBケーブルで充電して、問題の切り分けを行ってください。1日程充電をお試しください。

Q8：通話音声が聞こえない / 安定しない。
A 8：問題の切り分け※Q2後、発信側と受信側のスマートフォンの各種設定（ミュート設定や音量設定）と、本機の音量設定をご確認下さい。本機とスマートフォンが通信距離の範囲内にあることや、周辺に電波干渉（無線や電化製品、Wi-Fi）が無いことをご確認ください。



## ご注意

1. 本製品を快適にお使いいただく前にこの取扱説明書をよくお読みになり、今後の参考のために大切に保管して下さい。
2. 初めて本機をお使いになるときは、事前に満充電を行ってからご使用ください。
3. 本機を2週間以上ご使用にならない場合にも、定期的な充電を行ってください。
4. 必ず製造者によって認可された充電器を使用ください。
5. 一般的に、必要以上の充電や過度な充電は電池の劣化を招き、稼働時間や電源に影響を及ぼす可能性があります。
6. 防水性能の範囲外の状況が発生した場合、その後、正常に動作しない原因となる場合や、故障の原因になる可能性があります。防水性能の範囲外による水没故障は、保証の対象外となりますので、予めご注意ください。



## 安全上のご注意

1.絶対に本製品を分解・改造しないでください。故障や事故の原因になります。

2.本製品を極端な低温/高温（0℃以下、または45℃以上）になる場所に置かないでください。極端な高温や多湿の環境では正常に動作しない可能性があります。

3.LEDランプをお子様や動物の目に近づけないでください。

4.雷の天候時には使用しないでください。製品が正常に動作しない可能性があり、落雷の危険性があります。

5.本製品のお手入れの際に強力な薬品や洗剤をご使用にならないでください。



6.運転中、自転車走行中、機械の操作中、または周囲の音を聞く必要がある状況では使用しないでください。

7.本製品はIPX5等級の防水性能を有します。この防水等級では水に浸す、などの使用は想定されていませんので、使用中に発生した状況により、保証の対象外となる事があります。

8.長時間中～高音量でイヤホンを使用すると、聴覚に悪影響を及ぼす可能性があります。ご使用の際は低～中音量に設定されることをお勧めします。

9.お子様の手の届かないところに保管してください。

10.安全の為、本機の充電を行う際は パソコンのUSBポートや、PSE マークが付いた充電器をお使い下さい。



## 他社製イヤピースなどの使用、加工の方法について

ほとんどのタイプを簡単な加工によって装着する事が可能です。
（※ 自己責任にて行う工作となります。それでも良い、という方はお試しください。）

https://www.jp-ride.com/eartip

製品番号：JPRiDE TWS-X 〒国210-139880
Product Designed in Tokyo, Made in CHINA